

平成 27 年度 認定再生医療等委員会（第 1 回）議事録

日 時：平成 27 年 11 月 19 日（木）17：50～19：40  
場 所：北海道医療大学病院 3 階 討議室 2  
出 席 者：森谷委員（a. 医学・医療）、越智委員（a. 医学・医療、専門家）、  
白井委員（a. 医学・医療、利害無）、遠藤委員（a. 医学・医療）、  
齊藤委員（a. 医学・医療、女性）、宮永委員（b. 法律・生命倫  
理、利害無）、小野寺委員（c. 一般）（7 名）  
欠 席 者：磯部委員、舞田委員（申請者のため）（2 名）  
事 務 担 当：宮本医療管理部次長  
議 長：森谷委員

申 請 者：2015 - 01（受付日：平成 27 年 11 月 16 日）  
北海道医療大学病院 歯科部長 舞田 健夫

本審査資料：資料 2015 - 01  
「自家多血小板血漿（Platelet Rich Plasma(PRP)) を用いた  
骨再生医療」  
（北海道医療大学病院 歯科部長 舞田 健夫）

議 事

（1）委員長の選出について

委員会開催にあたり小野寺委員より、認定再生医療等委員会規程により、辻病院長の選出で森谷委員に委員長の指名がされた事の報告があった。

森谷委員長より委員の紹介があり、今回の委員会が初回であったため、舞田委員も参加の上で、今後の委員会の運営について説明があった。

その後、審議に入る際には舞田委員は申請者のため委員会から外れてもらう事とした。

森谷委員長より本日の委員会は委員会要件をすべて満たしているため成立していることの説明があった。

（2）外部機関の審査について

外部機関の審査の依頼に対応するかについて審議がなされ、審議の結果了承された。また、厚労省のHPにおいて委員会が公表されることの報告があった。

（3）再生医療等提供計画（受付番号：2015 - 01）の審議について

審査開催にあたり、PRP の説明のために舞田歯科医師を招集した。

委員会より 2015 - 01 についての概要説明が求められ、申請者の舞田歯科医師より、資料に基づき 2015 - 01 の提供計画について概要説明があった。

また、チェックリストに基づき説明を求め、舞田歯科医師より説明があった。

宮永委員より、未成年者に対しての PRP 実施についての質問があり、交通事故などによる場合において可能性があるとの説明があった。

遠藤委員より、PRP を保存しないことの理由について質問があり、PRP は全て使用することになっているが、万が一残った場合でも活性は継時的に失われていくとの説明があった。

審議の結果、当該提供計画が提供基準を満たしているとの判断したため「適切である」との意見で承認された。

以上